

独立・民主・平和・中立・繁栄の日本を！



第2127号
2019年9月25日

発行所
富山民報社
富山市荒川2の24の12
Tel. 076 (432) 8383
FAX 076 (442) 1220
〒930-0859
定価 1ヵ月 100円

日本共産党発行

赤旗

日刊 3497円
日曜版 930円

豚コレラ対策 国にさらに働きかけを

9月定例県議会 ひづめ県議が一般質問

9月定例富山県議会本
会議が17日開かれ、日本
共産党のひづめ弘子県議
が一般質問に立ちまし
た。



一般質問に立つひづめ県議＝
17日、富山県議事堂

ひづめ県
議は、石井
隆一知事に
対して、感
染が拡大し
続けている
豚コレラ対

策として、豚へのワクチン接種を、再度、強力に国に働きかけるよう迫りました。飼養豚への感染

精神障害者を県単独医療費助成制度に加えるべきとの質問に、石井知事は、「できるだけ早期に一定の方向性でまとめら

ひづめ県議は、消費税

はこれまで9県に、富山県内でも野生イノシシ13頭の感染が確認されています。

石井知事は、「今は豚に感染が広がらないよう、必死に食い止めている状態。関係県ともよく相談をして、国に強く働きかけたい」と答えました。

自治体の障害者雇用水増し問題の改善状況や、県庁舎・県有施設のバリアフリー化などについても質問。県側は、県立美術館の点字表示や階段の手すりの安全なものへの改善を検討するなどと答弁しました。

増税問題、韓国との関係の改善、幼児教育・保育の無償化にかかわる副食費への支援、公務員への

マイナンバーカード取得勸奨などについてもとりあげました。